

# まいばらメモリアル動画コンテスト受賞

高校生ダンサー **林 洸史郎** (17)

## 「ダンスで米原の魅力を伝えたい」

まいばらメモリアル動画コンテスト 受賞作 「from米原市」  
作詞：林 洸史郎

17歳がラップに乗せて  
米原を歌う!

伊吹山から日が昇り びわ湖に日が沈む  
登山で刻むリズムで足跡土が沈む  
綺麗な水といくつも咲き誇る梅花藻 よもぎを主体に体を癒す温泉の薬草  
スノーにもってこい グランスノー奥伊吹 フレンズと叫び囲むグリーンパーク山東  
レペゼン※米原伝えていくもの俺が担当 米原市民全体で良さを伝えていく何度も  
結咲家 MBF グランマ 青岸寺喫茶 ランチャコーヒーを楽しみ 憩いを知った  
知っていく中で町の人々の温かみを知った  
そばの町とうどんの国は仲の良いシスター  
赤かぶ 伊吹牛乳 そば 大根 生産者が命かけて込めた愛情  
俺たちは恵まれたこの大地を感謝して永く生きよう  
国籍や学歴 家庭環境 生い立ち 温かいがお決まり 愛が詰まった軒並み  
どこよりもすばらしい町だと みんなが口を揃えて言うだろう  
誰か泣いたり また誰かつらいとき 助けてくれるあなたの周りに  
手を組みみんなで作り上げるファンタジー 複数の主人公が作り上げる物語

※レペゼン:ラップなどで使われる言葉で「代表する」という意味。

林さんの受賞作品を  
動画でチェック



ダンスとの出会いはー

エアロビクスダンスのインストラクターをやっていた母からの勧めで始めてみました。気が付いたらダンスを始めて10年になります。

ダンスは、なかなかできない動きができるようになることも魅力ですし、子どもにもダンスを教えているとき、子どももの「できた」という笑顔が嬉しいですね。

コンテスト受賞作品に込めた想いはー

米原市は過疎化が進んでいると思えますし、友人には「米原市には何も無い」と言われることがあるんです。ただ、総合複合型スポーツ施設や、自然体験施設、梅花藻の花が咲く一押し場所があり、多くの人にもっと米原の良さを伝えたいと思い応募しました。

動画を制作する際、ダンスだけでなく、趣味のラップも組み合わせたくて、米原の魅力が伝わる歌詞を考えました。

動画を通して、僕にできるダンスやラップで米原市の良さをまずは滋賀、そして全国に広めていきたいと思っています。

未来の自分はー

今後の夢は、市内にダンスの練習ができる屋内施設などがないので、米原市にダンススタジオを建てたいです。

それに料理が好きなので、飲食店もやってみたいと考えています。



## PROFILE

林 洸史郎

高校生ダンサー。2006年5月生まれ。母親に勧められダンスを始める。現在、湖北の中高生で構成されているダンスチーム ダイバーシティ Diversityのメンバー。



▲イベントで次の世代の子どもたちにダンスを教える林さん

伊吹山テレビ  
5月26日号でも紹介



※まいばらメモリアル動画コンテストは、動画を通じて米原市の魅力を市内外へ発信することで、まちの魅力再発見につなげたいと市が令和3年度から開催しているものです。  
林さんの作品は、感動を届けるフリー動画部門の最優秀賞にあたる一般賞に選ばれました。

## 同世代の人へー

自分にできることをもっと人に広めていくことがいいのでは。また、どんな小さな特技でも伸ばしていくことが大事だと思います。